

# デジタルを乗りこなす

## ネット句会に400人

1947年に設立された現代俳句協会は、2001年から毎月1回のインターネット俳句会を約140回続けている。同協会IoT部長の大畑さんらは、代々、男性の参加者が女性に比べて多い傾向を説明する。現在は2グループに分かれ、両方で毎月約2千句が約400人から寄せられる。ほぼ半数が60代と70代で、男性の参加者は女性に比べて多い傾向を説明する。初めはネット句会に投稿し、後に協会員になる人も増えている。

「俳句には実践の場が必要で、高齢や身体的な理由で句会に参加できない人でも、インターネットで参加し、楽しむことが出来ます」と発足の経緯を説明する。

大畑さんら講師者が選んだ最近の特選句に「へもてなしの火をむらさきに 鮭を焼く 樋口紅葉」

「ここでインターネットの役割は、俳句への入り口を用意することではないか。奥深い世界がその先に広がるのだらう。」

## 奥深い世界の入り口

「俳句には実践の場が必要で、高齢や身体的な理由で句会に参加できない人でも、インターネットで参加し、楽しむことが出来ます」と発足の経緯を説明する。

大畑さんら講師者が選んだ最近の特選句に「へもてなしの火をむらさきに 鮭を焼く 樋口紅葉」

「ここでインターネットの役割は、俳句への入り口を用意することではないか。奥深い世界がその先に広がるのだらう。」

2012年版「情報通信白書」は、タブレット端末は使いやすい点で、高齢者の情報通信技術の利用を増加させる可能性がある」と指摘する。

一方、同年実施の総務省の調査で、60歳以上の親と同居している子どもを対象に「親がタブレット端末を使うための阻害要因」を複数回答で尋ねた結果、最も多かったのが「使い方が難しくて使えない」

## 高齢者にもタブレット

## 普及には依然壁も

(57.3%)で、次いで「後面倒れを見るのが大変」「タブレットの価格が高い」の順だった。

同じ調査では、災害時の情報入手、連絡手段としてもタブレット端末に期待する意見が多かった。使い勝手の良い機器とサービスの開発が進めば、高齢の親にも、その子どもにも機器が身近になるだろう。

大人が始めてみたい人気の趣味の一つが楽器演奏だ。乗り良く、美しく、美しく抱いてきた夢が、レッスンに向かう背中を後押しする。

インターネットの画面をクリックすると、動画でエレキギターの軽快な演奏が始まった。お手本の右手と左手の動きは拡大表示できる。ベースやドラムの伴奏も付き、弾いてみて難しければ途中で止め、何度でも繰り返せる。1回当たりの練習量も自分で決める。

時間や場所の都合で練習に通えない人、対面レッスンが苦手な人たちが対象に、ヤマハが2006年から始めたこのオンラインレ

## 好きなことから慌てずに



電子書籍を読む端末が並び、自由に閲覧できる「e読書ラボ」=東京都千代田区

ッスンには、ギター、ピアノ、質問を書いて送れば、講師の講座で約2500人が受講している。「エレキギターの曲を演奏するバンドを組むには、受講生全体のみ、エレキギターを弾いて30%を占めます」(同社広報部)。初心者向けのコースもあり、ネットを通して練習できるのは仕事後のわずかな時間。エレキを弾くのは高校時代からブランクがあったが、再び魅力に引きつけられた。今年の冬から自宅でオンラインレッスンを続けている。

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

## 演奏、読書：都合に合わせて

### 好日のレシピ

おとなを味わう (随時掲載)

パソコンや多機能携帯電話(スマートフォン)は、普段使う機能しか分からない。いや、そもそも持っていない。そんな中高年にしてみれば、元気に見えるのは若い人やIoTに明るい人ばかり。そうは言ってもデジタル化の波がいかでもやってくるのなら、乗りこなす気も必要か。IoTが苦手な大人がデジタル機器を活用するヒントを探った。

分かりますか？ 例えばこんなデジタル用語

用語	簡単な解説
LTE	携帯電話向けの高速通信規格
EPUB (イーパブ)	電子書籍用の規格
デジタルサイネージ	公共空間で情報を表示する電子看板
ビッグデータ	パソコン、スマートフォンなどから発信され、蓄積された電子データ。サイト閲覧や買い物の履歴など
ハッシュタグ	ツイッターで同じテーマの投稿に付ける目印
デザリング	パソコンなどの近くに置いてネットに接続するスマートフォンの機能

C6-Backing Exercise-2

オンラインレッスンでエレキギターを練習する画面。演奏法が動画で見られる (ヤマハ株式会社提供)

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

大人だから、思い出もいろいろある。フェイスブックなどの交流サイトで旧友と再会するのも、昔の写真を見返すのも、パソコンを使うのも、タブレットの高音質でオーディオセットの高音質で聴くのも、分るから慌てず踏み出せば「デジタル」を乗りこなすのだ。

(杉本新・共同通信文化記者)

ずかな時間。エレキを弾くのは高校時代からブランクがあったが、再び魅力に引きつけられた。今年の冬から自宅でオンラインレッスンを続けている。

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

「繰り返すうちに弾けるようになるのが不思議な感じが、これからは大人の深い味わいを楽しみたい」と西尾さん。時空の制約をなくすIoTと、大人の都合が

## 電子書籍 充実に期待



電子書籍は「読みたいな」と思い立ったときにすぐ買うことができるのが利点です。関連サービスもこの1年でずいぶん充実してきました。しかし、はやっていてという理由だけで端末を買ってしまうと失敗するかもし

国立情報学研究所特任准教授

阿辺川 武さん

れません。読みたい本を電子書籍で読むことで使いこなせるようになると思います。同じ趣味を持つ友人がいれば、操作を教え合ったり、お互い興味のある本を読んだりするといいでしょ。

電子書籍を購入するにはハードルが二つあります。最初はインターネットを使っていて、次にネットで購入物をしていくかどうか。クレジットカード番号を入力して買うことに拒否感がある

昔読んだ本をもう一回電子で読むのがお勧めですが、そのために電子書籍のラインアップが充実することを期待しています。